

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		P・T・A指導者研修会				所管	教育委員会 生涯学習課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度	
		[小 柱]					[事業開始]	昭和 3 5 年度
		[施 策]					[終了予定]	- 年度
	根拠法令等	その他		[法令等名]	なし			
	事業対象	区立幼稚園・こども園PTA、私立幼稚園PTA及び小・中学校PTAの役員(保護者)						
	事業目的	PTA活動が充実、活性化するよう支援する。						
	事業内容	PTA組織の理解と運営方法や、広報活動についての知識を深め、PTA活動の充実を図るため、講義とグループワークを中心とした研修会を実施する。また、研修結果についての実施記録を作成する。 幼稚園はPTA入門時期であることから、運営と広報活動の研修を毎年実施し、小学校、中学校は、運営研修を各年交代で実施し、広報研修については毎年、合同で実施している。						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	部回数	部会	3	3	3	3	
		成果指標	研修会参加者数	人	160	173	141	161
	決算額 (単位：千円)				134	156	138	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			2,172	1,217	760	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			62	62	64	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			72	95	75	
		総経費			2,306	1,374	899	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
		一般財源 (区負担額)			2,306	1,374	899	
	前年度から改善した事項	複数テーマのグループディスカッション(分科会)を開催し、最後に発表・共有を行うことで、よりPTAについての理解を深めた。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	研修会での討議を通して他校PTAの活動についても知ることができ、貴重な情報交換の場となっている。					
	効率性	4	内部職員を講師として招聘するなど、区の人的資源の有効活用に努めている。					
	手段の適切性	3	各PTAの核となる役員等が研修に参加し、PTA活動に反映させるという方法を取り、効果的に実施している。また、活動報告書を作成し、単位PTAに配付することによって、研修会に参加していないPTA役員に対しての情報共有も図っている。					
	目的達成度	3	開催日程は各PTAの行事等を考慮して設定し、より多くの役員等が参加できるように努めた。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
研修会での講義だけでなくPTA間で情報交換したものについても自校の活動に活かしている。学校、家庭、社会を結び、子どもの教育全般に関わるPTAが、活動の充実、活性化を図るため今後も引き続き研修会を実施していく。						維持		